

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
		担 当	健康増進 G
会議名 (審議会等名)	平成 30 年度 第 2 回嬉野市健康づくり推進協議会		
開催日時	平成 31 年 2 月 22 日(金) 14:00~15:45		
開催場所	嬉野市役所 塩田保健センター 2 階会議室		
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合はその理由	/		
出席者	委 員	坂本委員	杵藤保健福祉事務所保健監
		樋口委員 (会長)	嬉野町医師会会長
		谷口委員	塩田町医師会会長
		古賀委員	嬉野市歯科医師会会長
		北委員(副会長) 欠席	嬉野市薬剤師会代表
		西田委員	塩田地区行政嘱託員代表
		田平委員	嬉野地区行政嘱託員代表
		古河委員	嬉野市食生活改善推進協議会会長
		田崎委員	嬉野市商工会女性部部长
		宮崎望委員	轟小学校養護教諭
		松本委員	嬉野市民生児童委員協議会会長
		北村委員	嬉野市老人クラブ連合会会長
		古瀬委員	嬉野市母子保健推進協議会会長
		宮崎恵子委員	学識経験者 (教育相談員)
	事務局	市民福祉部長、健康づくり課長、 健康づくり課副課長、健康づくり課(健康増進 G)係員	
	その他	嬉野市副市長	
会議の議題	別紙「協議会資料」のとおり		
配布資料	「協議会資料」		
審議等の内容	別紙のとおり		

## 審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	1.開会 2.市長挨拶 3.協議 4.その他 5.閉会		
内 容	事務局の進行により、議題 1～2, 4, 6～7 までを進め、5.協議の進行は会長にお願いした。		
審議経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 開会 (省略)</li> <li>2. 市長挨拶 (代理：副市長) (省略)</li> <li>3. 協議 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成30年度保健事業実績 (見込み) について</li> <li>(2) 嬉野市いのち支える自殺対策基本計画(仮称)について</li> <li>(3) 風疹対策について</li> </ul> </li> <li>4. その他</li> <li>5. 閉会</li> </ul>		
その他			

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	協議事項 (1) 平成30年度保健事業実績（見込み）について (2) 嬉野市いのち支える自殺対策基本計画(仮称)について (3) 風疹対策について		
内 容	事務局より、事業計画等の概要説明を行いました。		
審議経過	事務局	平成30年度保健事業実績（見込み）の説明（内容は資料による）	
	委員	平成30年度保健事業実績（見込み）に対しての質疑はございますか。	
	委員	特定健診の情報提供について、個人情報であるが、にどのように実施しているのか	
	事務局	情報提供については、市の取り決めに基づいて、本人に電話連絡をして、同意を得て病院からの情報提供を行ってもらっている。	
	委員	現在、市から未受診者への情報提供依頼が医療機関に届いており、病院の方からも働きかけているが、断られる患者さんもいる。	
	委員	嬉野市の歯科保健については、歯周疾患検診等、近隣の市町と比較すると先進的に取り組んでいる。 現在舌癌のことがクローズアップされているが、歯周疾患検診など、歯科医師が口腔内を見るときは、歯のみでなく、頬や舌など口腔内全般、口腔癌も含めて診ているので、広報でもそのことを伝えてほしい。口腔内の癌は、発生率は低いが高齢者に多いので、小さいうちに見つけることは、その方のQOLにかかわる。歯科の学会でも口腔内の癌についての研修を進めている。	
	委員	P12、13の脳ドック・人間ドックについて、最近では60歳以上の方も仕事をされていることが多い。上限の対象を、65歳から70歳までにのばしてほしい。70歳以上となると時間もできるので受診者が増えるのではないかと。受診者の促進のために検討してもらいたい。 健康寿命を延ばすという意味も加えて検討してほしい。	
	委員	60歳以上での雇用は促進されており、その後国民健康保険に流れてくることも想定すると、病気の早期発見早期治療で、医療費の削減にもつながるので、対象の年齢を引き上げてほしい。 また、癌の初期症状について、気づかないまま進行していたケースは多い。冊子等を作り、市民への広報をしてもらえないか。	
	事務局	脳ドック・人間ドックの対象年齢について、脳ドックはH22から実施をしており、働き盛り世代の方の病気の早期発見を目的として	

	<p>費用助成をしております。当初は60歳までとしておりましたが、その後当協議会等のご意見により再検討し、65歳までに引き上げをしています。再度検討いたしますが、この健診の内容は、現在市が行っている癌検診と特定健診・後期の健診をあわせるとほぼ同じ内容を受けることができますので、そのことを加味して検討したいと思います。</p>
委員	<p>65歳以上となると、病気の発生が増え、早期発見にはなりにくい。何らかの病気をもっている方が多く、保険診療になることが多い。限られた予算であるので慎重に検討してほしい。</p>
委員	<p>現在市で行っているがん検診（胃・子宮・乳・前立腺・大腸）については、予防や症状についてのパンフレットは作成し、活用している。それ以外の口腔内の癌等については、初期症状などの啓発はできていない状況です。専門の機関等に相談しながら今後検討いたします。</p>
事務局	<p>嬉野市いのち支える自殺対策基本計画（仮称）について説明（内容は資料による） 本会議の意見を基に修正をし、3月にパブリックコメントを行い、最終修正後、完成したものを、委員の皆様には送付いたします。</p> <p>いのちの電話は料金がかかるのか</p>
事務局	<p>確認をいたします。</p>
事務局	<p>風疹対策について（内容は資料による）</p>
委員	<p>佐賀県の任意の風疹予防接種事業について、妊婦の抗体検査の低い方の家族とあるが、抗体検査を受けた方のみとなるのか</p>
委員	<p>妊婦は抗体検査を受けている。その結果抗体価が低い方の家族が対象となる。妊婦さんを守るということになる。</p>
委員	<p>抗体価検査はいつうけたものでも良いのか。</p>
委員	<p>県の方では特に期間は設けていない。</p>
委員	<p>過去に予防接種を受けていても抗体価が低い方もおられると考えられるが対象となるのか。</p>
委員	<p>事業の条件では過去に予防接種を受けた方は対象とならない</p>
委員	<p>抗体検査の結果をもっている場合は提示してもらおうが、ない場合は本人の申告で判断する</p>
委員	<p>対象となるかの条件をみたしているかの確認について、検査結果をお持ちの場合はよいが、結果がない方はどうするのか</p>
委員	<p>抗体価は、抗体検査H I法で16倍以下の方となっている。抗体検</p>

		査の結果をもっている場合は提示してもらおうが、ない場合は本人の申告で判断する
委員		抗体検査の料金は統一されているのか。
委員		医療機関により異なっている。 抗体検査にかかった費用の額を償還払いで助成する。
委員		麻疹・風疹ワクチンは足りているのか。
委員		今までのようには入手できない。月に10本程度。 幼児は待っているが、早く接種してあげたい。 風疹対策用には確保してあると聞く。
委員		定期の分は足りている状況、緊急対策の分は確保してある。
委員		風疹ワクチン、麻疹風疹混合ワクチンのどちらでも可能なのか
委員		可能である。麻疹対策にもなる。麻疹風疹混合ワクチンを使用されることが多い
委員		予防接種について、今回の風疹対策は、過去に予防接種を受ける機会がなかった方たちが対象となっている。国は責任をもって行ってほしい。国際社会になり、海外から入ってくることもある。特に外国に行く方は病気を持ち込まないようにしてほしい。国が強制力を持ってワクチン接種を義務付けられないのか。
委員		子宮がん検診ワクチンでの副反応が問題になったこともあるが、外多数の人を守るためには大切なワクチンだが、不利益な部分もあることも認識してほしい。
委員		佐賀県の助成事業はH30までなのか。H31も行われるのか
委員		H31も継続される。H31はワクチン接種について市も費用助成をする。受付窓口も市町となる
委員		この事業の受け方は、まず保健福祉事務所に行き申請をし、医療機関で抗体価検査をし、その結果抗体価が低ければワクチン接種をするということですね。
委員		申請と検査、予防接種と3回足も運ばないといけない。 直接病院に行き任意で受けるのと変わらないのではないのか（感染のリスクと仕事を休む回数を比べるとお金を払ってでも1回で済ませる方がよいと考えられる）。
委員		ワクチンは料金はいくらくらいなのか。
委員		1万円ほどかかる。
委員		利用者の利益を考えると負担が大きいのではないのか。

	<p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>県としては緊急措置として打ち出した対策であるため、現在では不便をかけているところはあるが、急いで機会を設けた。</p> <p>費用は全額助成となっているが、診察代が必要となるとなる場合があるとチラシに記載されているが、どういうことか</p> <p>風疹の抗体価検査・予防接種に係る診察については助成の対象となります。</p> <p>(ほかに発言等なし)</p> <p>《協議事項すべて終了、閉会(健康づくり課長)》</p>
<p>その他</p>	<p>なし</p>	